

「ドリームマップ」作成に向けて事前準備のお願い

10月31日(水)に、キャリア教育の一環として講師の方を迎え、ドリームマップ(夢への地図)を作り、自分の夢についてみんなに話すという学習をします。

この学習では、「自分の好きなことを知る」ことから始め、「夢を描き、伝える」活動を行い、「夢に向かって行動する」気持ちを高めることで自分の意思で人生を切り開く力(主体的に生きる力)を育てていくことを目的としています。

マップを作るにあたり、**①貼り込む切り抜き(画像)や写真**と**②書き込むペンなどの道具**の準備が必要です。下記の内容をお読みいただき、事前準備にご協力をお願いします。

①マップ(四つ切り画用紙)に貼り込む写真・雑誌/広告/パンフレット等の切り抜き

「自分の好き」を整理するために、事前に集めたいいろいろなものの中から必要なものを選んでドリームマップ作りに活用していきます。四つ切り画用紙に貼っていきますが、同じようなものをたくさんではなく、多種類を少しずつの方がマップを作りやすいと思います。すぐに貼ることができるよう事前に貼りやすい形に切り抜いておいてください。集めたものは、学校で用意した封筒に入れて当日まで保管します。

「夢がかなったら楽しそう」「大人になったらこうしよう」と想像しながら、見ると元気になるもの、幸せな気持ちになるもの、うれしくなるもの、わくわくするものを探して下さい。

(例)・笑顔の自分の写真・家族や親せき・友だちやペットの写真…1～2枚

(写真も貼り付けてしまうため、貼り付けてもよいものか、コピーをご用意ください。)

- ・尊敬する人、あこがれの人の写っているもの
- ・好きなもの、見ると嬉しくなるもの
- ・夢がかなったときほしいもの・夢がかなったとき周りにいる人
- ・将来住みたい場所(国・街・家)・将来乗りたい車
- ・将来してみたいことや、将来ついてみたい仕事に関するもの

等

☆ インターネットや新聞の折り込みチラシ・お手持ちの雑誌やパンフレット・カタログ・包み紙や空き箱等を活用して集めてください。

☆ 大きめのものだと貼りやすいです。

②書き込む道具

カラーペン(水性ペン・名前ペンと同じくらいか、それより太めのペン)

☆ マップに個性を出すために、お手持ちの飾りのペン(キラキラペン等)があればそれも使ってもいいです。

☆ イメージがしづらい場合は、ドリームマップ普及協会 HP も参考にしてください。学校でもインターネットで探すなど少しずつ準備を進めていきますが、ご家庭でもぜひご協力をお願いします。